

20期新報

島マス記念塾
事務局担当者
無責任編集
TEL937-3385
MASU@OKICITY
SHAKYO.COM



恩河尚先生講義

首里城と東アジア社会

沖繩文化の発祥地 私たちのルーツとは？



▼今日の講義を中学・高校時に聞いていた

恩河先生の熱い語り

▼知れば知るほど琉球は面白いですね。27日のFWが楽しみです (夏美)

▼日本史・世界史は大好きなんです。琉球史は「好きだ」とか言う以前に全くの勉強不足でした。

▼今日の講義を中学・高校時に聞いていた

私のオススメ映画は「12人の優しい日本人」です。三谷幸喜脚本のコメディ映画でとにかく笑えます。もともとと舞台劇の為に書き下ろしたものを1991年に映画化して、



平良彰吾

「12人の怒れる男」という古いアメリカ映画のパロディーでもあります。市民が裁判に参加する「裁判員制度」を予見したような作品で、「陪審員制度」が日本にあつたら、という設定で描

面白いです。舞台劇も楽しいですよ。

塩見三省、相島一之、若き日の豊川悦司などが出演しています。オススメです。三谷幸喜作品は映画以外にも

朝文化が元になつて

自分のルーツが感じられる講義でしたが、歴史の話でしたが、先生の楽しそうな話し方に引き込まれま

▼私の旧姓は小渡なんです。馬氏の話をしていただいで

かれています。ある陪審審理のために、素性も考えも全く異なる12人の陪審員が、ある男性の死をめぐる事件が事故か、有罪か無罪かで激論を交わすという内容です。高田順次風の陪審員がたくさんいて「こんな綺麗な人が人を殺せるわけないでしょ」「そうですよ。じゃ無罪で」という感じでスタートします。

▼今の学校では沖縄の歴史は学んでいないのか？私達の時代は学んだ記憶がありません。足元の歴史を知ることが大切なので、もっと勉強していきたいです。(仲座先輩)



▼短い時間で琉球の歴史を語る事は大変難しいことだと思えます。FWに行けないのは残念です。後の懇親会に参加したいです。(満)



世界史よりも面白く深いのではと感じました。FWも楽しみにしています。いろんなことを知りたいと感じた講義でした。ありがとうございます。(彰吾)

いるというお話に興味をもちました。沖縄らしさを再確認するのには、首里城を見直してみたいと思いました。(まゆゆ)

▼沖繩に住んでいながら知らないことがたくさんあり、その中でも沖繩の名所「首里城」の由来なども知らなくて、講義後のFW「首里城探訪」が楽しみです。(美奈子)

▼首里城が風水の考え方では知られていない事を知ることが出来てとても刺激的でした。(エミ)

Hello! 先生紹介

◆那覇市曙に住んでます。引越してきただけです。趣味は人間観察・イメー

義の右腕。カッコイイ言葉では会社の調整役。一般的な言葉では何でも屋。職務市小禄



山里雅也

ざいます。(ちひろ) ▼琉球史には大変興味があり、ホントに楽しい講義でした。首里文化が琉球の根源で、現代のイメージとは違う沖縄像があることが新鮮でした。風水学の話も面白く中国風水と日本風水は異なるということが初めて分かり、ますます興味を持ちました。名前と系図の相換も面白かったです。(会長)

緊急アンケート②

二十期がはじまって半年！
マス塾に満足？不満？
塾生の『本音』第2弾！

◆とても楽しんでます。欲張った事を言うと、講義の後に、皆で意見を言い合える時間が欲しい。皆と話すごとで頭の中がはつきりしてくるので。(潤子)

◆もつとアウトドアで遊びたいです。前もって日程がわかれば参加率があがるのではないのでしょうか。楽しみです。(満)



◆入塾締め切り当日に願書を提出しました。ほんとに軽い気持ちで参加入塾説明会で、早速週末に、事務局の上原さんが、やんばるに泊まるう会があるけど、どう？と誘われ、なんだかおんなじにほいがる気がして、参加。

福祉って、生真面目なイメージでしたが、その夜にそうじゃないんだ、こんな人もいるんだと、ちよつとびつくり、こんなあつて、どんなあとと思うはずですが、百聞は一見にしかずという言葉もあります。経験してみてください。きつと面白いはずです。入塾前にこのような貴重な経験もし、どうなの、どんなあなの講義は？2万5千円もかかっているし、へんなのおだったら、かみさんに怒られるよ！と思いつつ、最初の講義「ちゃ、ちゃ、ちゃんとしてる！」素晴らしい講師、受講生の緊張感！素晴らしい！多種多様ないろいろな講義があり、自分自身体験していない分野やジャンルもあり、受講してすぐの質疑応答など、質問すら考えきれないほど頭がいっぱいになったり、もやもやしたりするのですが、刺激になり、いい感じ！大人になって、このよ

うな体験ってあまりないと思います。これから、噂のイベントも待ってます！仕事で参加が難しいことも多々ありますが、のこり半年エンジョイしながら頑張りたいと思います。(ケンちゃん)



◆島マスに入塾して感じたことは、「自分の興味関心の幅を自分で決めてはいけない」ということです。興味のないジャンルの講義でも、受けてみるとおもしろかったり、いままで触れる機会がなかった分野の方のお話を聞ける環境は多方面からの視点で物事を捉えられてとても新鮮でした。なにより、講師はじめ事務局、塾生の食欲に日々を楽しんでいます。私にとって、新しいチャレンジは、出来上がったしまった日常の歯車を狂わすことなので、

少し腰がひけてしまいがちです。でも、いったん身を乗り出してみると、すごく楽しいもので、いままでいまいち頭でストップしていたことがもったいないと感じました。少し前のめりに、行動を起こす。そういう姿勢になっ



ていけるよう、今後も多くのことを島マス塾から学んでいきたいです。(真由美)

◆大満足。己のアンテナが働いてるか、興味ある事柄は私の前にやってくる。それ故に興味のある講演会は自ら参加している。しかし、塾ともなると興味の有る無しに関わらず、組まれていたので自分に沿わない講義でも受ける事になる。面白いですね。自分で選んでない内容の毎回の講義が楽しいです。それと同時に「飲みにケーション」もサイコーです。講義に対する話あり、の雑談ありの講義で



も飲みにケーションでも異なる職種や人格から見た意見は様々でとても楽しいです。それを、自らキヤッチするや否やは己の行動力。島マス記念塾に参加して来ただけあり殆どのメンバーが積極性に優れていると思う。動力を惜しまず力を貸してくれる仲間が大好きです。ありがとう皆！ありがとう事務局(良子)



講義終了後は恩河先生を囲んでの楽しい交流会